

第4回多摩市産業振興推進会議
(多摩市産業振興推進会議部会同時開催)
議事録

日 時 令和6年10月25日(金) 午後6時30分～午後8時30分
会 場 関戸公民館大会議室
議 題 なし
報 告 (1) 第3回多摩市産業振興推進会議議事録及び経過と今後の予定について
(2) 多摩市産業振興推進会議部会成果発表について
出席委員 会 長：松本 祐一
副会長：石原 義仁
委 員：竹内 利明
委 員：岩井 隆之
委 員：野村 和伸
委 員：木村 康二
委 員：沖田 敏浩
委 員：田口 真弘
委 員：佐伯 瑞絵
委 員：横溝 惇
委 員：佐藤 稔(都市整備部長)
委 員：磯貝 浩二(市民経済部長)
欠席委員 神田 篤(委員)
荒木 喜美子(委員)
部 会 員 クリエイティブチーム(8名)
チャレンジチーム(6名)
ワークスタイルチーム(5名) 欠席1名(花澤)
事務局職員 麻生経済観光課長 商工観光担当：緒方、沢出、川田、豊泉
支援事業者 一般財団法人日本開発構想研究所：藤森、大橋、橋本
配布資料 資料1 委員名簿
資料2 部会員名簿
資料3 第3回多摩市産業振興推進会議議事録
資料4 経過と今後の予定について
資料5 多摩市産業振興推進会議部会成果発表資料

(午後6時30分 開会)

事務局 会議の開始を宣言、広報の関係で写真撮影を行うので了承願いたい。本日は部会との合同開催とし、5月以降、部会員が検討してきた成果について報告いただく。

配布資料をタブレットにて確認。

交代した委員の自己紹介をお願いする。

会長 委員14人中12人の出席があり、会議開催が成立することを報告する。

会議に先立ち議事録署名委員を指名する。所管部長の磯貝委員、もう一人は木村委員をお願いする。

協議事項は無し、報告事項の(1)「第3回多摩市産業振興推進会議議事録び経過と今後の予定について」、事務局から説明を求める。

事務局 報告(1)「第3回多摩市産業振興推進会議議事録及び経過と今後の予定について」、
「資料3 第3回多摩市産業振興推進会議議事録」、「資料4 経過と今後の予定について」により説明。

会長 報告(2)「多摩市産業振興推進会議部会成果発表会」を始める。

事務局から説明を求める。

事務局 部会3チームすべての発表の後、意見交換の場を設置する。

(発表) クリエイティブチーム、チャレンジチーム、ワークスタイルチームの順に成果発表

事務局 意見交換会について説明。

(意見交換会) 1チーム20分間の意見交換×3回実施。

会長 市の計画の作り方としては新しい試みで不安もあったが、プレゼンもよかった。

どのチームも焦点が絞られていた。若い人に選ばれるまち、若い人が産業に商業に関われるまちという視点を重視していたので、若い人の視点が機能していてよかった。まちの全体計画ではなく産業振興の計画なので、ビジネスをしている人がどのように計画の中で描かれるかが大事であると考えている。

事業者が主体的にビジネスを提案した際にそれが受け入れられるまちというのが重要だと思う。事業者がアイデアを出し、クリエイティブに何かをできたり、チャレンジできたりして、自分たちの働き方ができるようなまちを目指そうと感じたので、主体性のようなものを計画に出していきたい。

事業者が活躍するためには行政の下支えは必要になる。考えるまちを実現するには行政の支援は必要で、計画の中にも描いていきたい。

以上で、第4回多摩市産業振興推進会議を閉会する。

（閉会時刻：午後８時３０分）

会議録：一財）日本開発構想研究所作成、経済観光課商工観光担当編集

会議運営要領第８条３項によりここに署名する

令和 年 月 日

会 長

委 員

委 員